



2006年2月1日

神奈川県横浜市西区みなとみらい2-2-1

株式会社システムプロ

代表取締役社長 逸見 愛親

システムプロ、QUALCOMM「BREW Developer Alliance Program」に参加
～ BREW 開発技術者の更なる養成を目指して～

株式会社システムプロ（本社：横浜市、代表取締役社長：逸見愛親、以下 システムプロ）は、このたび QUALCOMM Incorporated（本社：SanDiego USA、CEO：Paul E. Jacobs、以下、クアルコム）の「BREW（*1） Developer 認定」を取得し、「BREW Developer Alliance Program」に参加いたしました。

クアルコムの「BREW Developer Alliance Program」は、携帯電話におけるアプリケーションの作成とマーケティングの全プロセスを通して BREW を使った開発をサポートするための会員プログラムです。「BREW Developer Alliance Program」には BREW の核となる技術を保有する携帯電話端末メーカーや通信事業者等様々な企業が参加しております。

クアルコムの BREW Developer 認定を取得することで、「BREW Developer Alliance Program」から技術サポート、製品開発ガイダンス等のサポートを受けること、オンラインマーケティングによる BREW マーケティングツールキット等を使用することが可能になりますので、最新の BREW に対応した製品・サービスを開発できます。

システムプロは、既に BREW を使う携帯端末および BREW 上で動作するアプリケーション開発の実績を持っておりませんが、BREW Developer 認定を受け、「BREW Developer Alliance Program」に参加することで、さらに BREW 開発技術者を増やすとともに高度な技術を習得し、携帯端末メーカーからの BREW を使う携帯端末の開発需要に応えていくこと、BREW アプリケーション開発を行うことにつなげてまいります。

システムプロは今回のクアルコム「BREW Developer Alliance Program」への参加により、クアルコムとの連携を深めてまいります。

以上

【ご参考】

(*1) BREW (Binary Runtime Environment for Wireless)

ワイヤレス通信機器向けのプラットフォームで、小型で軽量な実行環境です。BREW は、ディベロッパー向けの BREW SDK (ソフトウェア開発キット)、端末メーカー向けの BREW アプリケーション・プラットフォームおよびポーティングツール、通信事業者が運用管理する BREW Distribution System (BDS) で構成されています。

ディベロッパー及び通信事業者は BDS によって、開発されたアプリケーションの配信、課金・支払いのプロセスの運用が容易になります。また、携帯端末ユーザーは、通信事業者が用意するアプリケーション・ダウンロード・サーバからワイヤレスでアプリケーションを入手し、端末をカスタマイズすることができるようになります。

BREW についての詳細は <http://www.qualcomm.co.jp/> をご覧下さい。

【クアルコムについて】

世界で初めて携帯電話に CDMA (Code Division Multiple Access : 符号分割多重接続) 技術を応用した、米国カリフォルニア州サンディエゴに本社を置く通信関連技術の企業です。

CDMA は周波数という限りある資源を有効に活用し、通信事業者が自社のネットワーク上でより大きな容量の音声通話とデータ通信を可能にできる技術で、現在は世界中で採用されています。

QUALCOMM、BREW およびすべての BREW 関連の商標及びロゴは QUALCOMM Incorporated の商標または登録商標です。